

## 津城跡（つじょうあと・第5次調査）

所在地：津市中央

（つし ちゅうおう）

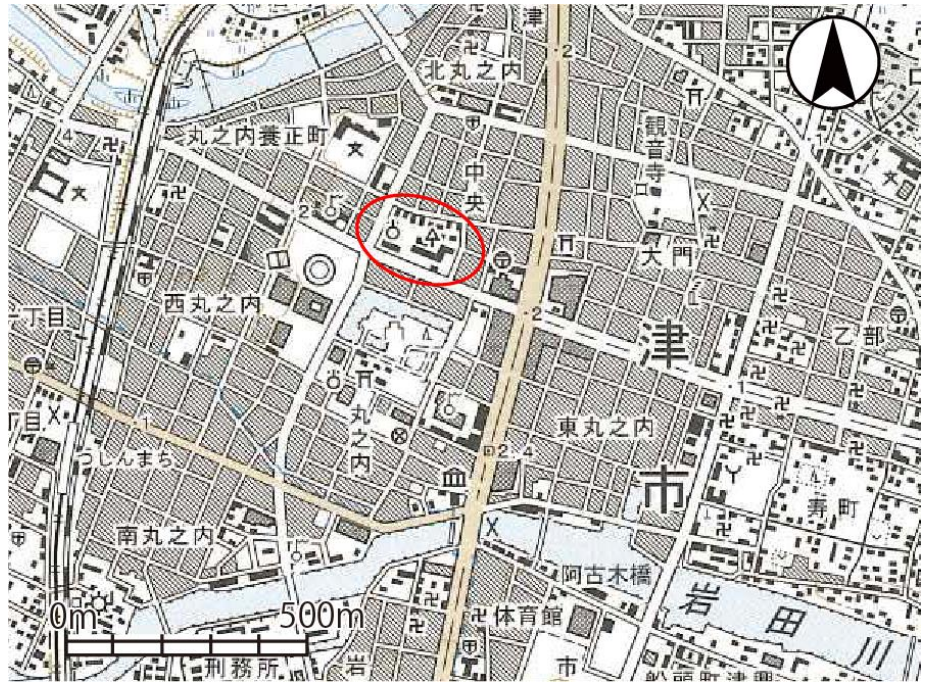
調査期間：令和4年5月10日  
～8月17日（予定）

調査面積：714㎡（予定）

※関係者以外の立ち入りができ  
ません。ご了承ください。

いわた あのう  
岩田川・安濃川が運んだ  
砂の積み重なりを発見！

今回の報告では、全7か所の  
調査区のうち、南側の3か所の  
調査状況について報告します。



調査地位置図 赤囲み部：今回の調査地

（「津東部」1:25,000 地形図 国土地理院を一部改変）

南側の調査区では調査区自体も小さかったためか、遺構<sup>いこう</sup>についてはあまり見つけることが  
できませんでした。しかしながら、江戸時代後半ごろの遺物を含む層やその下には、津城の  
北を流れる安濃川、同じく南を流れる岩田川によって運ばれたであろう砂が積み重なって  
いる状況を把握することができました。

この砂は、我々が調査で使っているスコップなどで掘るとすぐに崩れてしまうくらい不安  
定な層です。調査区内で見つかった柱<sup>はしら</sup>穴と思われる穴の一部には、底に石が置かれていた  
ことから、おそらく柱が沈んでしまうのを防ごうとしたのでしょう。

次回の報告では津城跡と直接の関係はありませんが、調査区のあちこちで見つかった  
戦前・昭和前期の資料、特にガラス瓶を中心に報告する予定です。



底に石が置かれている柱穴（北から）

### 問い合わせ先

〒515-0325

三重県多気郡明和町竹川 503

三重県埋蔵文化財センター

担当：土橋・長谷川

電話：0596-52-7028

Fax：0596-52-7035